お手入れについて

■グリースの補充
ご使用前には必ずグリースをギヤーケース内部にグリースガンを使い補充してください。(2ヶ所)※リチウム系グリース(#2)

重要

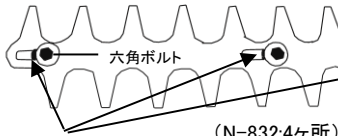
グリースニップル

※参考　グリースの溢れについて
出荷時はグリースを十分に注入していますので作業中にグリースが溢れ出る場合が有りますが故障ではありません。(適正量になると溢れません)

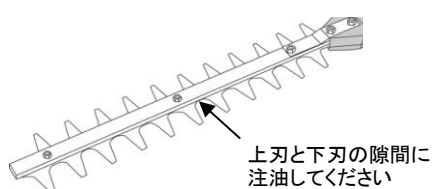
■定期的な再研磨
刈刃の磨耗により切断能力が低下しますので使用前の研磨をお薦めします。
・N-828
バリカン刃研ぎ機(別売)
AC100V家庭用

・N-843-2
バリカンヤスリ(別売)
(ダイヤモンドヤスリ)

⚠注意
・連続使用時間
30～60分を目安にして下さい。
・高温になりますので取扱いには厚手の手袋を着用して下さい。

ご使用前に必ず点検をお願いします
裏面の六角ボルト付近に土・樹木等の異物が付着しますので必ず使用前後に点検をし、取除いて下さい。
(※刃の動きが悪くなり故障の原因になります)
六角ボルト
(N-832:4ヶ所)
刈刃裏面
土・樹木等の異物を必ず取除いて下さい

刈払機本体(竿部)

■替刃(別売)
※N-831-1(400用)
※N-832-1(500用)
とご指定下さい。

■潤滑油の注油
使用前に必ず刈刃部に潤滑油を注油して下さい。
※使用後も刈刃部の汚れ、水分を取り除き注油してください。
上刃と下刃の隙間に注油してください

アフターサービス

①保証書に必ずお買い上げ日と販売店印を記入していただき大切に保管してください。
②保証期間は1年です。保証内容、その他詳細は保証書をご覧ください。
③保証期間を過ぎた修理については弊社までお問い合わせください。
④保証期間の内容、アフターサービスなどの内容にご不明な点がございましたらお買い求めの販売店、又は弊社までお問い合わせください。
⑤製造No.は本体シールに記載してあります。

保　証　書

品名		製造No.	

お客様記入欄

〒　　　　TEL(　　　　　)　　－
ご 住 所
お 名 前

A.取扱説明書に提示された状態での使用、又は製造工程から生じた原因による故障はお買い上げ日より1年間、弊社が無償修理させていただきます。
B.上記サービスをご利用していただく際には必ず本証をご提示ください。
保証期間中でも以下のような場合は有料とさせて頂きますのでご注意ください。
1)刈刃等の消耗品
2)本証のご提示がない場合。又は本証のお客様記入欄に必要事項が記入されていない。
3)使用方法の誤り、又は不当な修理や改造による故障及び破損。
4)異常な管理、保管による故障、破損。
5)火事、地震などの天災地変、指定排気量を超える機械装着による故障、破損。
6)販売日、販売店印が押されていない。
C.本証の内容等の記入を書き換えられた場合は無効となります。
D.本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only for japan.)
E.本証は再発行いたしませんので大切に保管してください。

販売店	印
販売日	年　　月　　日

ニシガキ工業株式会社
〒673-0404　兵庫県三木市大村500
TEL(0794)82-1000　FAX(0794)82-4844

取扱説明書

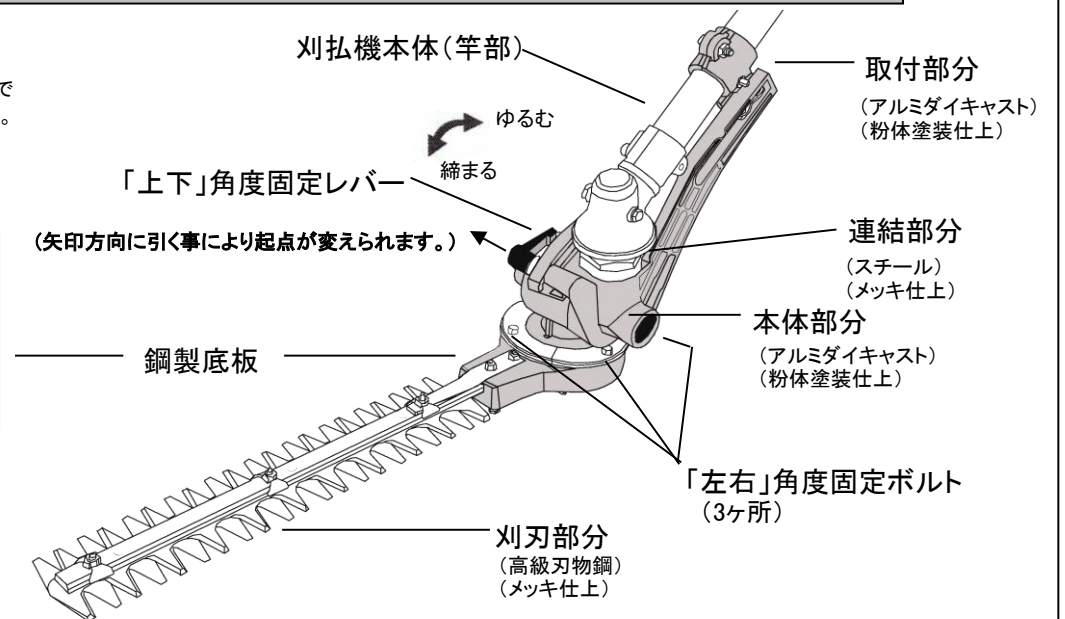
「　刈払機取付用　**L型 バリカン**　」

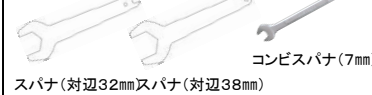
この度は「L型 バリカン」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本書を熟読の上 ご使用下さい。(※本書に記載以外の使い方をされると大変危険です。)

■本製品「L型 バリカン」は市販の刈払機に装着できるアタッチメントです。
用途は水田のあぜ草刈り、市街地や生活圏の草刈り、生垣の刈込み剪定にお使い頂けます。
刈込能力:生木約7mm以下(必要以上の太い枝は切らないで下さい。　石・金属物を挟み込まないでください。)

使用中の異物の挟み込みに{針金(その他金属物)・石・太い枝(規定以上)その他}よる破損は保証対象外です。

■刈刃角度の調整
角度固定レバー・角度固定ボルトで作業に適した角度に調整できます。
(必ずエンジン停止の事　)
(必ず刃物カバー装着の事)

刈払機本体(竿部)
ゆるむ
締まる
「上下」角度固定レバー
(矢印方向に引く事により起点が変えられます。)
取付部分
(アルミダイキャスト)
(粉体塗装仕上)
連結部分
(スチール)
(メッキ仕上)
本体部分
(アルミダイキャスト)
(粉体塗装仕上)
鋼製底板
・スチール製(メッキ仕上)
本体底フタの磨耗を防ぎます。
「左右」角度固定ボルト
(3ヶ所)
刈刃部分
(高級刃物鋼)
(メッキ仕上)

■ご使用前に・・・刈刃部の磨耗状況及び各部を点検し、駆動ギヤ部には必ずグリースを注入して下さい。

■付属品

■N-831 仕 様
①サイズ:600x260x115mm
②乾燥重量:1.8kg
③刃長:400mm
(有効刈幅:300mm)
④刃ピッチ:30mm
⑤角度:上向50度/下向70度
左向0～90度

■N-832 仕 様
①サイズ:700x260x115mm
②乾燥重量:1.9kg
③刃長:500mm
(有効刈幅:400mm)
④刃ピッチ:30mm
⑤角度:上向50度/下向70度
左向0～90度

竿径φ24～25mm
φ70mm以下

■取付条件
・左図寸法以外は取付できません。
・エンジン排気量25cc以上には装着しないで

⚠警告　**守れない場合、感電死、重傷を負う恐れがありますので厳守してください。**
①本製品は金属性です。電気を通しますので、感電の恐れがある場所では、使用しないで下さい。
②本製品は鋭利な刈刃です。いかなる時にも人のいる方に向けないで下さい。
③作業中の刈刃の角度操作、刈刃の掃除は必ずエンジンを停止し、厚手の手袋を着用して下さい。
④作業中は安全の為、必ずヘルメット、防護メガネ、防護服を着用して下さい。
⑤作業中は足元の注意がおろそかになります。不安定な所(屋根上・脚立上)での作業はしないで下さい。
⑥使用後は刈刃部を被い、子供の手の届かない所に保管して下さい。

⚠注意　**必ずお守りください。(重　要)**
①エンジンの排気量が25cc　以上の刈払機には装着しないで下さい。刈刃や駆動ギヤの破損原因になります。
(刈払機によってはセットできない機種もございますので、お買い上げの際には、販売店でご相談下さい。)
②刈刃の磨耗、刃こぼれにより切断能力が低下しますので、再研磨するか新品(替刃)交換をお薦めします。
③使用中は駆動部分が高温になります。　連続使用時間は30～60分を目安にして下さい。
④使用中　本機に衝撃を与える様な使い方はしないで下さい。　各部の破損原因になります。
⑤使用後は本体・刈刃部の汚れや水分を取除き、油拭きをし保管して下さい。
⑥駆動部を水につけたりしないで下さい。錆付きや故障の原因になります。

23.06.10

本体　取付の方法

【連結金具を取付ける】

① 連結金具（付属）を刈払機に取付けてください。
・刈払機に回転刃を取付ける要領で刈払機の駆動軸を回り止め棒（付属の六角棒レンチ　4㎜代用）で固定し、連結金具を刈払機本体のナット（ボルト）で締め込んで固定してください。

■取付方法には2種類有ります（右図参照）
・Aタイプ・・・ナットで取付ける　（図1 参照）
・Bタイプ・・・ボルトで取付ける　（図2 参照）
※7㎜ﾎﾞﾙﾄの場合は付属の8㎜ワッシャをお使いください。

※注意
・刈払機の刃押え金具は取外してください
・刈払機の刃受け金具は取外さないでください

【バリカン本体と連結金具を取付ける】

① バリカン本体の取付金具（小）を取外してください。
（付属の六角棒レンチ　4㎜を使用）　（図3 参照）

② 位置調整ネジを緩めてください。
（付属の六角棒レンチ　4㎜を使用）

③ 刈払機の飛散防止カバーをバリカン取付部に当たらない位置まで移動させてください。
（※イラスト表示はありません）

④ 刈払機に取付けた連結金具とバリカン本体部の入力軸部を連結させてください。（逆ネジ仕様）
・駆動軸を回り止め棒で固定し、入力軸部を付属のスパナ（38㎜）で回し、しっかりと締め込んでください。

⑤ バリカン本体を刈払機のﾊﾟｲﾌﾟ（竿）に取付けてください。（図 4参照）
・取付金具（大）と（小）でﾊﾟｲﾌﾟ（竿）を挟んで仮止めしてください。
・刈払機の駆動軸に負荷が掛からないように取付金具の取付位置を調整し、固定してください。

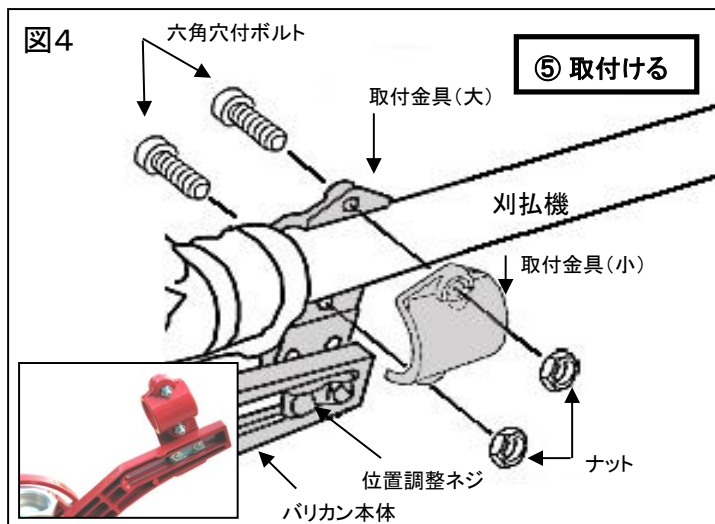
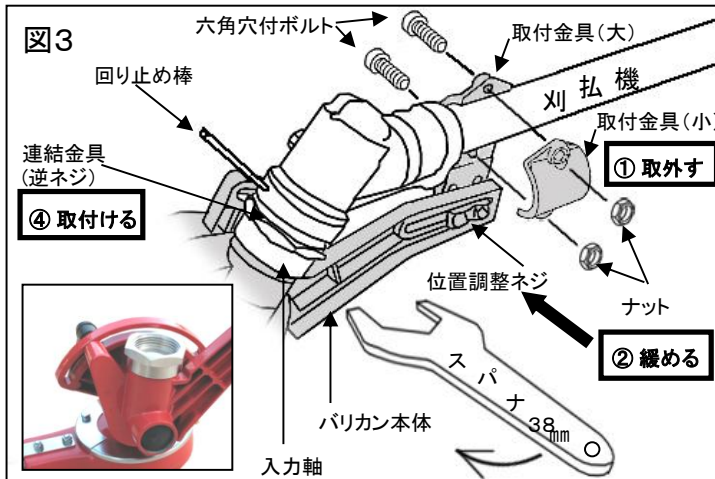
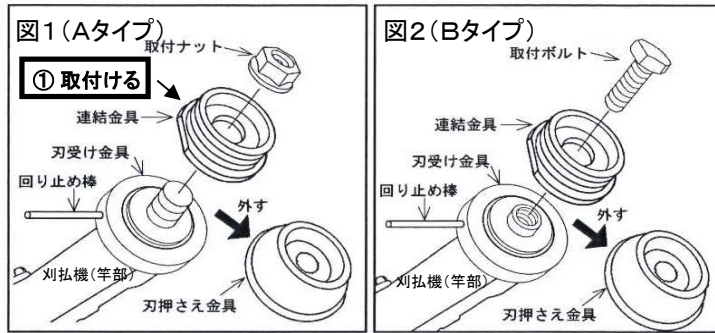
「左　右」 ―― 角度が変わります。―― 「上　下」

■調節の仕方（付属の7㎜スパナ使用）
・左向き角度変更　（必ず、刃物カバー装着の事）
3ヶ所の角度固定ボルトを緩める→角度を変える→3ヶ所の角度固定ボルトを締める
・右向き角度変更　（必ず、刃物カバー装着の事）
3ヶ所の角度固定ボルトを抜く→右に30度廻す→ネジ穴を合わせ3ヶ所の角度固定ボルトを取付け締める

■調節の仕方（上下）
・角度固定レバーを緩める→角度を決め締める

車輪が付けられます。（別売）

・N-831-2
一輪車セット（ﾊﾟｲﾌﾟ長50cmﾀｲﾌﾟ）

・N-831-3
二輪車Aセット（ﾊﾟｲﾌﾟ長50cmﾀｲﾌﾟ）
・N-831-4
二輪車Bセット（ﾊﾟｲﾌﾟ長100cmﾀｲﾌﾟ）

刈刃の交換方法

■取外し方

① 上下刈刃を固定している六角ボルト・ナットを取外して下さい。

手順　イ、ードライバーと金槌を使い廻り止めワッシャの折り曲げ部分をナットが廻る程度に広げて下さい。

ロ、スパナ（7㎜）を使いナットを取外し、廻り止めワッシャを取除いて下さい。

ハ、スパナ（7㎜）を使い裏面の六角ボルトを取外して

② 本体の鋼製底板、裏フタ、刈刃を取外して下さい。

手順　イ、メガネレンチ（7㎜）を使い裏フタ取付ネジを取外して下さい。（6ヶ所）

ロ、①鋼製底板→②裏フタ→③下刈刃→④接触防止板（2ヶ所ネジ止）→⑤上刈刃→⑥刃滑り板の順に

■取付け方

① 本体に刈刃、裏フタ、鋼製底板を取付けて下さい。

手順　イ、取付け面（底面）を上にし、①刃滑り板→②上刈刃→③接触防止板（2ヶ所ネジ止）→④下刈刃の順に取付けて下さい。

ロ、裏フタにフェルト（3ヶ）を付け、⑤裏フタ→⑥鋼製底板の順に取付け、裏フタ取付ネジで固定して下さい。

② 刈刃部に六角ボルト・ナットを取付け廻り止めワッシャで固定して下さい。

手順　イ、六角ボルトに焼入ワッシャ→回転リング順に入れ裏側からスパナ（7㎜）で締め込んで下さい。
（400ﾀｲﾌﾟ:3ヶ所/500ﾀｲﾌﾟ:4ヶ所）

ロ、表側から六角ボルトのネジ部に廻り止めワッシャ→ナットの順に入れスパナ（7㎜）で締め込んで下さい。

ハ、廻り止めワッシャの折り曲げ部分をードライバーで少し起し、ペンチ等で挟み、ナットに当たるまで起こし、固定して下さい。
（効果・・・振動による緩みを防止します。）

※隙間調整の必要は有りません
（六角ボルト・ナットを強く締付けるだけで完了です）

■折り曲げ部を起こす